

鎌倉ホタル保存会「逆川水質・生態調査」報告

2024. 6. 30

場 所： 環境庁指定小動物保全地域 逆川ふるさといきものの里 源氏蛍

団体名： 鎌倉ホタル保存会 代表 前山洋子

委嘱期間：鎌倉市河川維持管理協力団体 委嘱期間

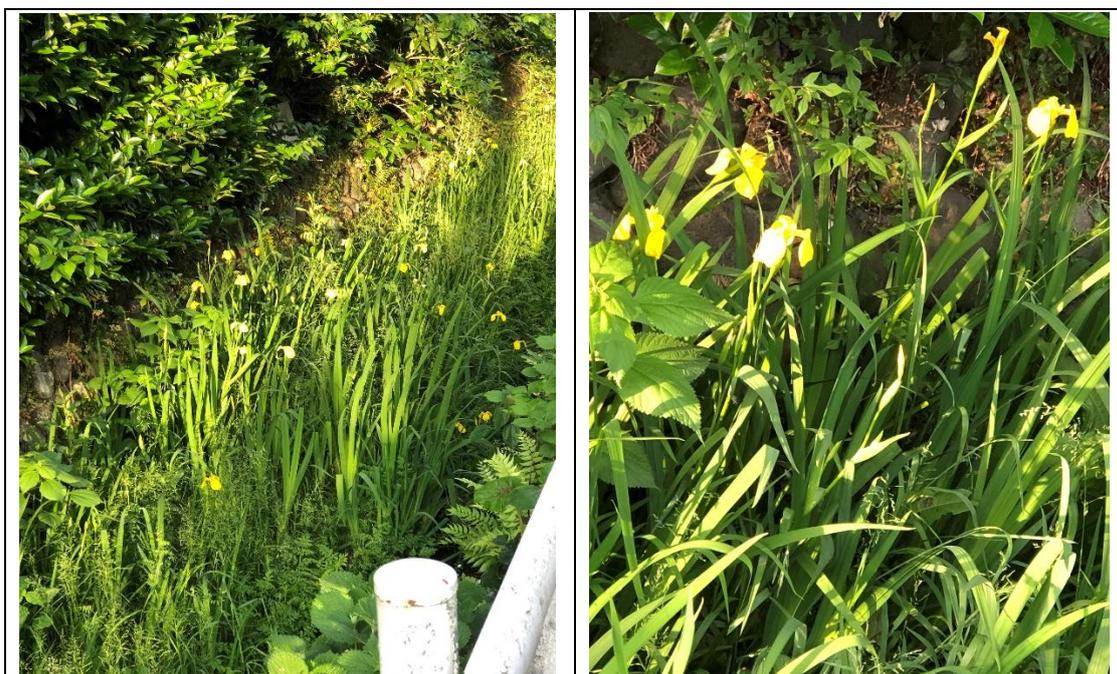
(令和6年4月17日～令和8年3月31日)

活動期間：令和6年度第1四半期

◆4月28日 ホタルが出る前兆の黄菖蒲が開花、生態調査と

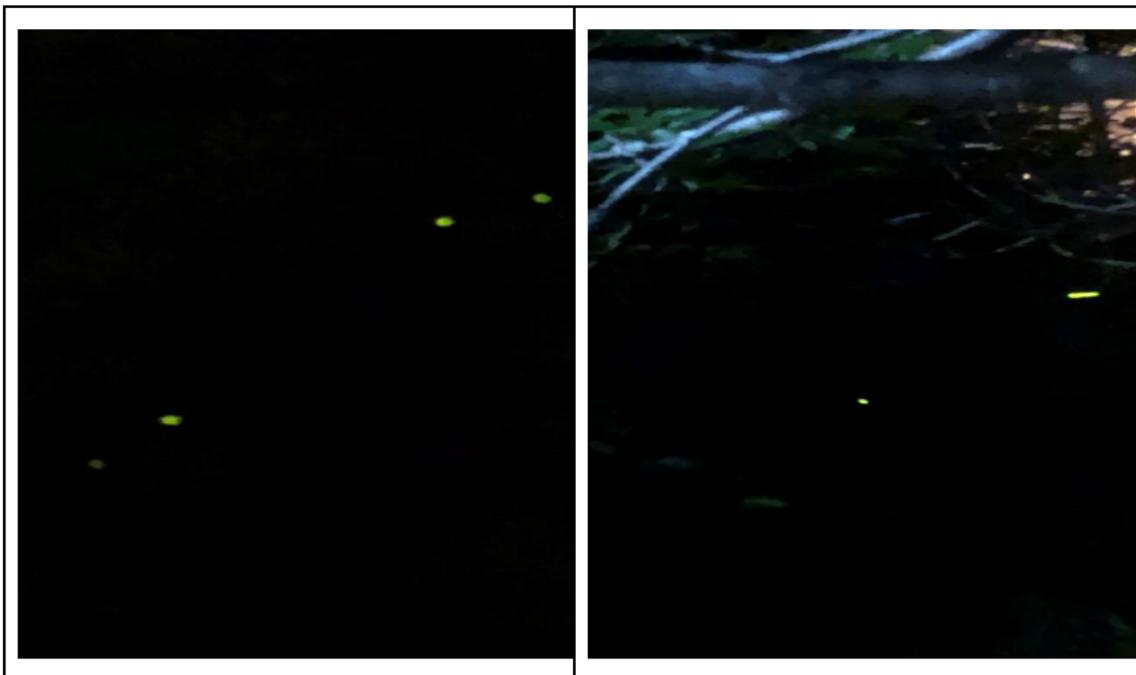
逆川を見回りをしながら、川の清掃をしました。

川の清掃をしていると黄菖蒲が開花していました。開花が終わるとホタルが出てきます。(写真①②)

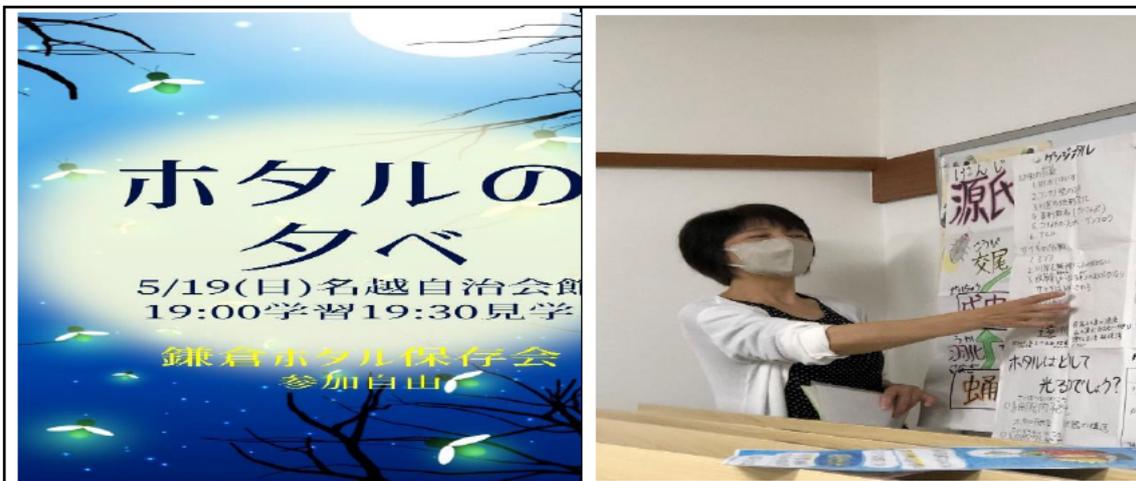


◆5月14日 今年初めて、ホタルが4匹飛んでいました。

◆5月17日 今年は昨年以上にホタルが飛んでいます。(写真③④)



◆5月19日 名越自治会館で、「ホタルの夕べ」を開催。「ホタルの一生」について学び合うと共に、ホタルが毎年飛び交う、持続可能な環境にしていこうと学び合いました。学習会の後は、逆川でホタルを鑑賞。参加した子供たちは、ホタルを見て感動していました。(写真⑤⑥)



◆5月19日、水質検査と川の清掃、そしてカワニナを放流しました。



①TDS 検査(写真⑦)

天 気 :曇り

最低気温:17.7℃

最高気温:24.1℃

検査場所:大町6丁目6番27号

時 間 :12:00

気 温 :23.3℃

水 温 :22.6℃

測定器 :TDS 測定器(B/BURY 社)

検査項目:総溶解固形物234ppm

検査状況:普通の水

※TDS(Total Dissolved Solids)は「総溶解固形物」と訳され、水中に溶け込んでいる無菌塩類と、有機物の濃度を示す数値のこと。水中の中にどれくらいの物質が、溶け込んでいるかという指標のひとつです。この数値が高いほど、多くの物質が溶け込んでいるという意味になりますが、水質が悪いということではありません。

② COD検査 (写真⑧)



使用検査薬:水質測定パックテスト
(共立理化学研究所)

検査項目:科学的酸素要求量

測定範囲:mgO/L(ppm):0~100 7段階

反応時間:4分

検査結果:標準色(COD)0~5

検査状態:サケ・鮎がすめ、水に入って遊ぶことができます。

カワニナを放流(写真⑨⑩)



◆6月2日 ホタルが産卵をする時期

なので逆川の中ではなく、周辺の

雑草を刈り、清掃をしました。(写真⑪)

